

# 製品安全データシート

作成日：2026年3月16日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	PA コントロールビーズ
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4
緊急連絡電話番号	TEL：(078) 991-1911
推奨用途	TEL：(078) 991-1911 実験試薬として使用すること。
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。

## 2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類																																			
物理化学的危険性	<table border="1"> <tr><td>爆発物</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>可燃性ガス</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>エアゾール</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>酸化性ガス</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>高压ガス</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>引火性液体</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>可燃性固体</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>自己反応性化学品</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>自然発火性液体</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>自然発火性固体</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>自己発熱性化学品</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>水反応可燃性化学品</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>酸化性液体</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>酸化性固体</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>有機過酸化物</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>金属腐食性化学品</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>鈍性化爆発物</td><td>分類できない</td></tr> </table>	爆発物	分類できない	可燃性ガス	区分に該当しない	エアゾール	区分に該当しない	酸化性ガス	区分に該当しない	高压ガス	区分に該当しない	引火性液体	分類できない	可燃性固体	区分に該当しない	自己反応性化学品	分類できない	自然発火性液体	分類できない	自然発火性固体	区分に該当しない	自己発熱性化学品	分類できない	水反応可燃性化学品	分類できない	酸化性液体	分類できない	酸化性固体	区分に該当しない	有機過酸化物	分類できない	金属腐食性化学品	分類できない	鈍性化爆発物	分類できない
爆発物	分類できない																																		
可燃性ガス	区分に該当しない																																		
エアゾール	区分に該当しない																																		
酸化性ガス	区分に該当しない																																		
高压ガス	区分に該当しない																																		
引火性液体	分類できない																																		
可燃性固体	区分に該当しない																																		
自己反応性化学品	分類できない																																		
自然発火性液体	分類できない																																		
自然発火性固体	区分に該当しない																																		
自己発熱性化学品	分類できない																																		
水反応可燃性化学品	分類できない																																		
酸化性液体	分類できない																																		
酸化性固体	区分に該当しない																																		
有機過酸化物	分類できない																																		
金属腐食性化学品	分類できない																																		
鈍性化爆発物	分類できない																																		
健康に対する有害性	<table border="1"> <tr><td>急性毒性 (経口)</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>急性毒性 (経皮)</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>急性毒性 (吸入：気体)</td><td>区分に該当しない</td></tr> <tr><td>急性毒性 (吸入：蒸気)</td><td>分類できない</td></tr> <tr><td>急性毒性</td><td>分類できない</td></tr> </table>	急性毒性 (経口)	分類できない	急性毒性 (経皮)	分類できない	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない	急性毒性 (吸入：蒸気)	分類できない	急性毒性	分類できない																								
急性毒性 (経口)	分類できない																																		
急性毒性 (経皮)	分類できない																																		
急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない																																		
急性毒性 (吸入：蒸気)	分類できない																																		
急性毒性	分類できない																																		

	(吸入：粉じん、ミスト)
	皮膚腐食性／刺激性 分類できない
	眼に対する重篤な損傷性 分類できない
	／眼刺激性
	呼吸器感作性 分類できない
	皮膚感作性 分類できない
	生殖細胞変異原性 分類できない
	発がん性 分類できない
	生殖毒性 分類できない
	特定標的臓器毒性 分類できない
	(単回ばく露)
	特定標的臓器毒性 分類できない
	(反復ばく露)
	誤えん有害性 分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 分類できない (急性)
	水生環境有害性 長期 分類できない (慢性)
	オゾン層への有害性 分類できない
GHS ラベル要素	
絵表示	該当しない
注意喚起語	該当しない
危険有害性情報	該当しない
注意書き	
安全対策	<b>P280b</b> 必要に応じて、適切な保護具を着用すること。
応急措置	<b>P312</b> 気分が悪いときは医師に連絡すること。
保管	<b>P403</b> 換気の良い場所で保管すること。
廃棄	<b>P501a</b> 内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。 <b>P501b</b> 専門の廃棄物処理業者に業務委託して廃棄すること。
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性	本品にはアジ化ナトリウムが含まれていますが、法的には毒物ではありません。 成分のアジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります
3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物の区別	混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	官報公示整理番号		CAS 登録番号
		化審法番号	安衛法番号	
アジ化ナトリウム	0.1 wt%未満	(1)-482	既存化学物質	26628-22-8
エトキシ化 s e c -アルコール (C = 1 1 ~ 1 5)	0.01 wt%未満	(7)-97	既存化学物質	68131-40-8

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

#### 4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
一般	汚染された衣類と靴を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
吸入した場合	気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗い流す。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
眼に入った場合	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	気分が悪いときは医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 無理に吐かせないこと。 被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし
医師に対する特別な注意事項	対症的に治療すること。

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、乾燥砂、霧状水
使ってはならない消火剤	棒状注水
火災時の特有の危険有害性	燃焼ガスには、一酸化炭素、二酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

特有の消火方法	消火作業は、風上から行う。 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 関係者以外を火災発生周辺から退避させ、周辺への出入りを制限する。 火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	作業には、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用する。 適切な呼吸用保護具を着用する。 大規模漏出の場合、漏出区域より直ちに退避させる。 漏出区域を換気する。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。 少量の場合、吸着剤（土・砂・ウエスなど）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。 多量の水で洗い流す。 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。 砂や土を使用して漏出の拡大を防ぐ。 漏出物を回収すること。 大規模漏出の場合、漏出区域より直ちに退避させる。 漏出区域を換気する。
二次災害の防止策	付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。 漏出物の上をむやみに歩かない。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策 安全取扱注意事項	情報なし 作業所の十分な換気を確保する。 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。
--------------------------	---

接触回避 衛生対策 保管 安全な保管条件  安全な容器包装材料	『10. 安定性及び反応性』を参照。 取扱い後は手などをよく洗うこと。  容器をしっかりと閉めること。 涼しく、換気の良い場所で保管すること。 熱や直射日光を避けること。 元の容器と同じ材質の容器で保管すること。
--	--

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

成分名	管理濃度	厚生労働大臣が定める濃度の基準		許容濃度(産衛学会)	許容濃度 (ACGIH®)
		8時間濃度基準値	短時間濃度基準値/濃度基準値(天井値)		
アジ化ナトリウム	未設定	未設定	未設定	未設定	設定あり (ACGIH 2025)

・「厚生労働大臣が定める濃度の基準」が「※」であるものは、発がん性が明確であるため、長期的な健康影響が生じない安全な閾値としての濃度基準値を設定できない物質である。事業者は、この物質に労働者がばく露される程度を最小限度にしなければならない。

・許容濃度 (ACGIH) : 「設定あり」の場合は右記を参照 (参照先) <https://www.acgih.org/>

設備対策 保護具 呼吸用保護具  手・皮膚の保護具  眼、顔面の保護具	情報なし  リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な呼吸用保護具を選択し、着用すること。  リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護手袋、適正な保護衣、履物を選択し、着用すること。  リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な眼および顔面の保護具を選択し、着用すること。
---	---

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 色 臭い 融点/凝固点 沸点又は初溜点及び沸騰範囲 可燃性	液体 無色透明 データなし データなし データなし データなし
---	--

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	7.3 (25°C)
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

#### 10. 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	推奨される取扱い及び保管条件において、化学的に安定である。
危険有害反応可能性	適切な取扱い及び保管条件において、危険有害な反応は生じない。 成分のアジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性がある。
避けるべき条件	熱、裸火、その他の着火源。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	燃焼や熱分解により、一酸化炭素、二酸化炭素などの危険有害なガスを発生する。

#### 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	分類できない
経皮	分類できない
吸入：気体	区分に該当しない
吸入：蒸気	分類できない
吸入：粉じん、ミスト	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない (但し アジ化ナトリウム:区分 1)
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない (但し アジ化ナトリウム:区分 1)

呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性 分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚感作性 分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない アジ化ナトリウム:区分 1（心血管系、肺、中枢神経系、全身毒性）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない アジ化ナトリウム:区分 1（中枢神経系、心血管系）、アジ化ナトリウム:区分 2（肺）
誤えん有害性	分類できない
その他の情報	情報なし

## 1 2. 環境影響情報

生態毒性	本製品は水生生物や環境への有害影響に関する情報がない。
水生環境有害性、短期(急性)	分類できない (但し アジ化ナトリウム:区分 1)
水生環境有害性、長期(慢性)	分類できない (但し アジ化ナトリウム:区分 1)
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	分類できない
その他の有害性	情報なし

## 1 3. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
	内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。
	専門の廃棄物処理業者に業務委託して廃棄すること。
付着している汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

	と。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに 地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
1 4. 輸送上の注意	
国際規制	
航空規制情報 (ICAO/IATA)	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海上規制情報 (IMO)	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	非該当
国連分類 (危険有害性クラス)	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
<b>MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによる</b> ばら積み輸送される液体物質	非該当
国内規制	
航空規制情報	輸送危険物には該当しない
海上規制情報	輸送危険物には該当しない
陸上規制情報	輸送危険物には該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐 食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実 に行う。 重量物を上積みしない。
1 5. 適用法令	
薬機法	非該当
安衛法	非該当
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	優先評価化学物質 (法第 2 条第 5 項) $\alpha$ -アルキル (C = 9 ~ 11) - $\omega$ -ヒドロキシポリ (オキシエチレン) (数平均分子量が 1, 000 未満の ものに限る。)

